

## 景観方針策定に向けた取組について

景観方針の策定に向けた検討状況について報告する。

### 1. 景観方針策定の目的

中野区が多くの人々を惹きつけ、将来にわたって持続的に発展するためには、今後も魅力的なまちであり続けることが大切であり、そのために、区民や来訪者などが快適さ、美しさを感じ、愛着と誇りをもてる優れた都市景観を創造するとともに、景観を阻害する建物・工作物・屋外広告物などの抑制・排除に努めるなど、良好な景観づくりを推進していくことが重要となる。

本年度より、区は景観行政団体を目指すにあたって、まず景観まちづくりの整備の進め方や景観形成のルールづくりに関する基本的な考え方を整理しているところであり、この状況を報告する。

### 2. 景観都市づくりの主な要素等

#### (1) 良好な都市景観を構成する主な要素

##### ①新たな景観資源の創出

- ・中野駅周辺の都市基盤整備によって創出される新たな都市景観

##### ②歴史的、文化的景観の維持、保全

- ・地域固有の歴史的・文化的資源を活かした街並みの創出

##### ③周辺と調和した街並み形成の誘導

- ・商店街や住宅地における、周辺と調和し、統一感のある街並み（建物の形態、意匠）
- ・建物の高さや外観、工作物、屋外広告物など景観を構成する要素の規制・誘導手法

#### (2) 景観づくりの進め方と推進施策

- ・景観づくりの主な施策（景観法、都市計画法、建築基準法、屋外広告物法など）
- ・行政、区民、事業者等の役割の整理、学識経験者等で構成する会議体の設置

### 3. 本年度の検討事項

令和2年度は、景観方針の策定に向け、次の検討を進めている。

#### (1) 景観に関する施策の整理

- ・景観の維持・形成に向けた課題とその解決手法の整理
- ・景観資源の維持や良好な景観形成に向けた誘導・抑制策における課題と解決策の検討

#### (2) 地域特性の調査・検討

- ・自然的な要素による特性、歴史や文化による特性、街並みからみた特性など、区の景観資源や地域特性の現況調査

#### (3) 景観形成の推進方策の調査・検討

- ・景観形成に関する施策や具体的な進め方について調査、整理
- ・景観方針及びガイドラインの骨格となる基本的な考え方について検討

# 区の景観都市づくりのイメージ



## 4. 今後の予定 (中長期的視点で対応)

- 令和2年度 景観方針の基本的な考え方 (たたき台) とりまとめ
- 令和3年度 景観方針の策定、ガイドラインを含む区の景観まちづくり手法の整理
- 令和4年度以降 景観行政団体への移行及び景観計画の策定、学識経験者等の会議体の設置等